仕　様　書

Ａ．調達物品および構成内訳
（品名）臨床用ポリグラフ

（構成内訳）

1	臨床用ポリグラフ	１式
2	その他	１式

Ｂ．設置場所・納入及び設置期限

設置場所　　神奈川県立循環器呼吸器病センター
納入設置期限　　令和８年３月31日

Ｃ．基本的要件

１　本調達物品に係る性能、機能および技術(以下「性能等」という)の要求要件（以下「技術的要件」という）は、下記Ｄに示す通りである。

２　搬入・据付条件
（１）　設置、検収、引渡し等の日程については当センターの予定に従うこと。
（２）　物品の搬入及び設置作業にあたっては、発注者側と協議のうえ行うこと。
（３）　設置・稼動にあたっては、安全面に十分配慮すると共に、病院業務に支障のないようにすること。また、病院側の負担は発生しないこと。
（４）　搬入、据付に際し必要な養生を行うこと。又建物及び物品に損害を生じた場合は、納入業者が自己の責任と負担のもとに原状回復を行うこと。

３　物品の調整、稼働準備
（１）本物品が有効に稼動するため必要な調整について、納入業者の負担により責任をもって行うこと。
（２）技術的要件は全て必須の要求要件である。
（３）本物品導入の際には、最新の状態かつ未使用品を納品すること。（新古機や中古機は不可）
（４）本物品導入前に当センターのスケジュールに合わせ、当センター職員に安全使用講習、安全運用及び保守に必要な知識の説明及び指導等の教育訓練を行うこと。また導入後にも当センターが必要と認めたときは、追加の教育訓練・設定等を行うこと。
（５）入札物品は納入後においても、安定稼働が確保されていること。

４ 保守点検体制
（１）　検収後１年間は無償にて定期点検・調整及び故障修理等を随時行うこと。また、５年間のメーカー保証付きであること。
（２）　本物品に必要な消耗品及び故障時等の物品について供給が確保されていること。
（３）　障害時において、復旧のために迅速な対応ができること。

Ｄ．技術的要件

臨床用ポリグラフ

1　入力部

1-1　測定項目は標準12誘導心電図（標準表示)、観血血圧×６チャネル、熱希釈式心拍出量、非観血式血圧、経皮的動脈血酸素飽和度(SpO2)×１チャネル、呼吸曲線（インスピ―ダンス式)、体温×１チャネル、BIS、CO2が可能であること。

1-2　BIS,CO2の測定は数値表示だけでなく、波形表示も可能であること。数値、波形は共にポリグラフ装置本体波形表示用ディスプレイに表示でき、既存の血管造影装置大型ディスプレイ及び看護師専用スレーブモニタにも表示できること。

1-3　標準12誘導心電図、観血血圧、非観血式血圧、経皮的動脈血酸素飽和度(SpO2)、呼吸曲線、体温は血行動態検査、EPS検査で共通のｱﾝﾌﾟが使用できること。

2　システム部

2-1　ハードディスクはRAID-1システムを採用しており、１TB以上の容量を有していること。

2-2　システムデータはSSDに保存され、不意の書き込みができない機能を有していること。

3　表示部

3-1　本体波形表示用に解像度1600×1200ドット、21型以上のカラー液晶ディスプレイを2基装備していること。

3-2　既存の離れた場所にある看護師参照用21インチLCDモニターに既存の映像システムを介して、波形を表示できるよう設置すること。

3-3　既存のCANON社製血管撮影装置の映像出力装置に接続し、表示できること。

3-4　標準12誘導心電図表示は四肢誘導６チャネルと胸部誘導６チャネル（12チャネル）の分割表示が可能であること。

4　操作部

4-1　システムの操作は専用キーボード、フルキーボードおよびマウスを併用できること。

4-2　ベッドレールへの固定が可能な遠隔操作用キーボードを有し、圧解析、CO測定、記録およびタイマー操作、イベント波形取込、表示波形切換の操作が可能であること。

5　解析・計測機能部

5-1　血圧解析項目は心房波（a波、v波、平均圧)、心室波（収縮期圧、拡張期初期圧、拡張期末期圧)、動脈圧（収縮期圧、拡張期圧、平均圧）であり、弁口面積演算が可能であること。

5-2　心室圧測定をすることにより、拡張期指標である-max dp/dt解析が行えること。

5-3　冠動脈狭窄部の末梢の血圧を測定することにより、FFRmyo（心筋部分血流予備量）をリアルタイムに演算できること。

5-4　動脈血酸素飽和度演算（オキシメトリ)、血管抵抗演算が可能であること。

5-5　計測用のキャリパは時間、振幅が可能であること。

6　ファイリング部

6-1　検査開始から終了までのすべての波形を自動的かつ連続的にハードディスクに保存できること。

6-2　恒久的保存メディアとして50GB以上の容量を有するBlu-rayに連続波形を含む計測波形および解析データを保存できること。

6-3　ポリグラフにBlu-ray ドライブを設置し、動作確認を行い問題なく保存ができること。データ保存用に既存のポリグラフRMC-5000で使用しているBlu-rayと共有できるDISKを50枚用意すること。

7　データ通信部

7-1　患者情報は放射線科情報システム(RIS)または同等システムからDICOMワークリスト（MWM）規格にてオンライン取得が可能であること。

7-2　測定波形および画面コピーはDICOM規格にて任意の波形を選択することができ、任意の順序で画像サーバ等の外部システムに出力できること。

7-3　既存動画ネットワークに測定波形および画面コピーをDICOM 規格で送信する機能を有すること。

7-4　既存動画ネットワークの検査情報データベースや看護師レポートに、ECG・測定圧データやテキストデーターを取り込み、可能な規格で送信する機能を有し、接続すること。
7-5　測定結果はXML方式、もしくはテキストまたはCSV形式で外部システムに出力できること。
7-6　接続費用について 既存設備との接続に伴い発生する費用等は、全て入札金額に含めること。

8　その他
8-1　既存で使用している日本光電社製IBP,NIBP、SPO2、ECGケーブルを共通で使用できること。
8-2　他のモダリティー（FFRなど）を接続する為のケーブルを、必要な数だけ用意すること。
8-3　既存のNIPRO社製レポートに数値連携を既存の連携項目に加えBIS値/とETCO2値を加え連携すること。
8-4　既存の看護師専用のスレーブモニタ１台にポリグラフ２画面を切り替えられるよう設置すること。
8-5　臨床工学技士専用のポリグラフ画像確認ディスプレイに表示できるように配線、画像調整すること。
8-6　既存血管造影装置の大型ディスプレイへの配線及び画像調整を含めること。
8-7　既存のBISプロセッサーを接続して数値表示だけでなく、波形も表示すること。数値、波形共にポリグラフ装置本体波形表示用ディスプレイに表示でき、既存の血管造影装置大型ディスプレイ及び看護師専用スレーブモニタにも表示できること。
8-8　メインストリームETCO2センサーケーブルは、手技の邪魔にならない様に４ｍ以上のケーブルを用意すること。
8-9　心電用電極の入力端子はコネクタDINと３φの接続ができるように必要に応じて必要に応じて変換アダプタを用意すること。
8-10　手首固定用する為にカネカメディックス社製ラディ丸手首固定用クッションと同等のものを２式用意すること。
8-11　血圧トランスデューサー固定用に金属の固定用支柱を２本用意すること。仕様については放射線科と協議して決めること。
8-12　既存のプリンタから印刷することができること。できない場合はプリンタを別途準備して設置すること。
8-13　IABP等に出力する血圧・心電図用出力端子を有すること。
8-14　無停電電源装置を設置すること。
8-15　周辺機器のノイズ対策として東亜電子社製ME ISOLATION TRANSFORMER１台を備えること。またはそれと同等の物も可とする。
8-16　当センターが指定する場所に据付すること。
8-17　新規装置の搬入、据付、 配線、配管、調整、接続（以下、搬入）および設置工事を行うこと。搬入経費は入札額に含めること。
8-18　物品の撤去、搬入、据付、配管、配線、調整、接続、および設置工事については、当センターの診療業務に支障をきたさないよう当センターの指示に従うこと。また、搬入に際し発生した梱包材、不用品等は持ち帰ること。
8-19　搬入、据付、配管配線および調整に伴う費用は、施工上必要な水・電気以外はすべて納入業者の負担とする。
8-20　稼働に当たり、落札業者の負担にて関係者への教育訓練を行うこと。また、その後必要に応じて派遣又は電話対応等の体制を確保すること。
8-21　取扱説明書・添付文書は各装置について、PDFデータも別途提供すること。
8-22　操作マニュアルは各装置について、日本語版を提供すること。

Ｅ．その他要件

１　表現を独自の判断で解釈することなく、必ず当センターに確認すること。
２　疑義が生じたときは、当センターの指示を受けること。
３　明記されていない事項でも、技術上、機能上又は保守管理上必要なものが発生した場合は、事前に当センターと協議した後に滞りなく具備すること。
４　入札機器の性能等が技術的要件を満たしているか否かの判断は、当センター機種等選定会議で承認された入札機器にかかわる仕様書の内容をもとに審査するものである。